

第三次 御殿場市環境基本計画

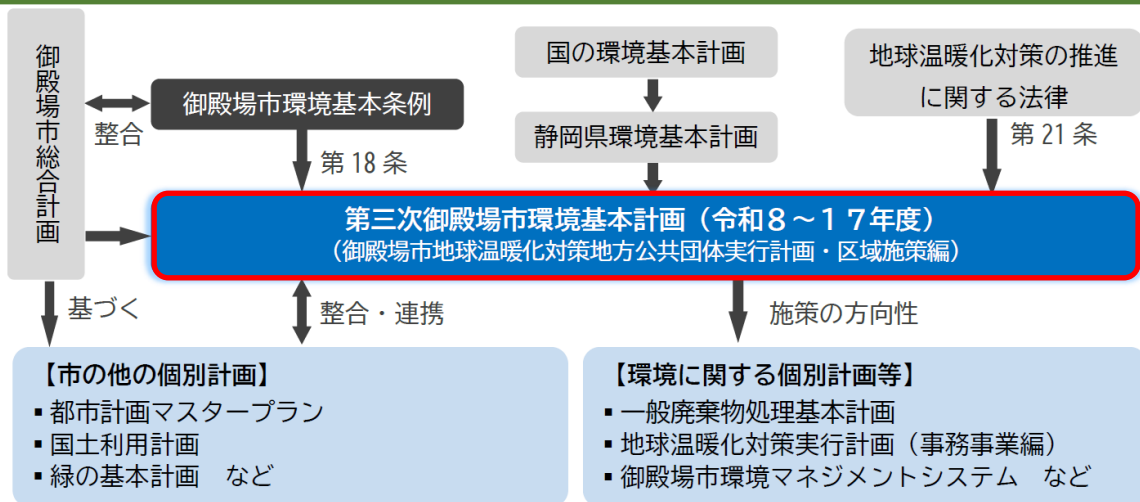
御殿場市地球温暖化対策
地方公共団体実行計画
(区域施策編)

概要版



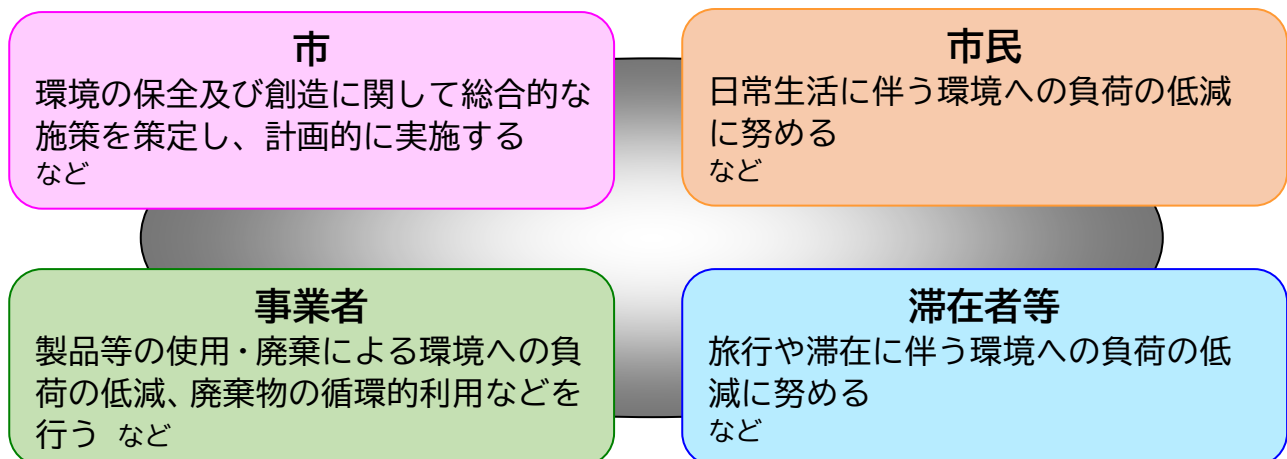
環境基本計画って？

御殿場市総合計画の基本構想に掲げる将来都市像を環境面から実現するものです。



誰が計画を進めるの？

市・市民・事業者・滞在者等、本市に関わるみんなが主体です。



御殿場市が目指す環境とは？



計画の最終目標である「目指す環境像」と、その実現のための「5つの環境目標」を紹介します。

目指す環境像

本市が、どんな環境のまちを目指すかを示したものです。



5つの環境目標

目指す環境像の実現に向けて、5つの環境目標を掲げて取り組みを推進します。

① 脱炭素のまちをつくる



地球温暖化を自らの問題と捉え、再エネ利用や省エネの推進、気候変動に適應するための取り組みを推進します。



③ 自然と人が共生するまちをつくる



私たちの暮らしの基盤であり、潤いを与えてくれる大切な自然のめぐみに感謝し、人と自然が共生するまちを目指します。



⑤ 環境と調和した社会の基盤をつくる

環境保全の担い手育成のため、あらゆる世代を対象とした環境教育などを推進し、環境と調和した社会の基盤づくりに取り組みます。

② 資源の循環するまちをつくる



今までの社会の在り方を見直し、ごみの減量・資源化、環境美化に取り組むことで、資源の循環するまちをつくりまします。



④ 安全・安心に暮らせるまちをつくる



大気汚染や水質汚濁、悪臭、騒音を減らし、安全・安心な社会を築くとともに、良好な景観を保ち、安らぎのある社会を目指します。



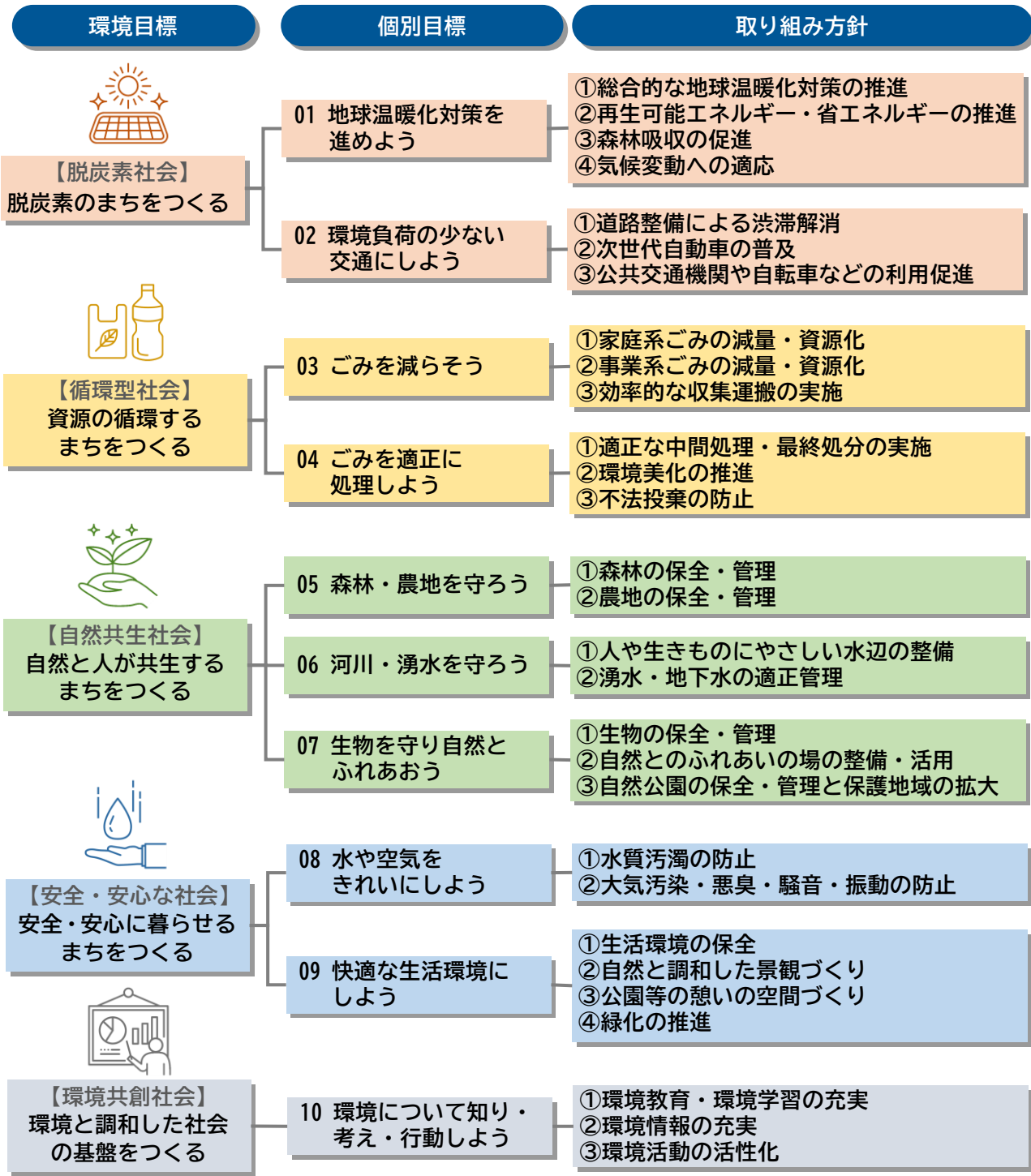
計画の全体像は？

さまざまな環境問題に対して、総合的かつ計画的な取り組みを推進していきます。



目指す環境像

富士山のめぐみを未来へつなぐ こころも自然も豊かなまち 御殿場

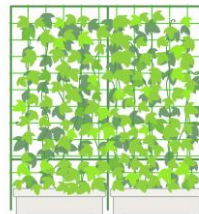


みんなができることは？

市民・事業者・御殿場に関わる人みんなで、小さなことでも、まずは始めてみましょう。

01 省エネや再エネ導入に積極的に取り組む

- ◇衣服の工夫や緑のカーテンなどを活用して、冷暖房機器を適切に利用しましょう。
- ◇機器の効率化や省エネ診断などの活用や、小まめな節電を徹底しましょう。
- ◇太陽光発電や蓄電池など、再生可能エネルギー設備の導入を積極的に検討しましょう。



02 温室効果ガスを出さない移動を選ぶ

- ◇近距離移動は徒歩や自転車を活用し、公共交通機関を利用する機会も増やしましょう。
- ◇バスなどの利用促進や、アイドリングストップなどのエコドライブを実践しましょう。
- ◇車の買い替え時には、電気自動車等の次世代自動車を選ぶことを検討しましょう。



03 ごみを減らす

- ◇マイバッグ・マイボトル・マイ箸を利用し、使い捨てを減らしましょう。
- ◇食材を無駄なく使い切り、食べ残しや過剰な購入を控えましょう。
- ◇ごみの発生抑制・再使用・再資源化（3R）を意識し、リユース・リサイクル製品を積極的に活用しましょう。



04 ポイ捨て・不法投棄を防ぐ

- ◇不法投棄やポイ捨ては絶対にしないで、ごみはできるだけ持ち帰るようにしましょう。
- ◇不法投棄を発見したときは、すぐに市役所や関係機関などに連絡しましょう。
- ◇所有または管理している場所にポイ捨てや不法投棄をされないよう、適切に管理しましょう。



05 地産地消を心がける

- ◇御殿場の自然に育まれた地元農産物の販売や消費を心がけましょう。
- ◇住宅などを建築するときには、地場産材ごてんばっ木を積極的に利用しましょう。
- ◇林業体験や地域の環境保全活動など、森林や農地等を適切に保全・維持する活動に参加しましょう。





06 水辺を大切にす

- ◇水辺や湧水地を訪れるときは、自然を大切にし、マナーを守り、汚さないように気をつけましょう。
- ◇地域の水辺の美化に協力したり、節水や地下水の適正使用を心がけましょう。
- ◇地域の湧水について学んだり、河川清掃や湧水を保全するボランティア活動に積極的に参加したりしましょう。



07 自然とふれあ

- ◇貴重な動植物の生息・生育地を踏み荒らしたり、採取をしたりしないようにしましょう。
- ◇自然観察会や体験学習に参加し、動植物の生態について学びましょう。
- ◇緑地やビオトープなど、生き物が生息できる空間を作りましょう。



08 水や空気を汚さない

- ◇洗剤の適量使用や、残り物を排水溝に流さないなど、環境に配慮した排水を心がけましょう。
- ◇自然環境をきれいに保ち、駐車場に樹木があるときは、前向き駐車を心がけましょう。
- ◇悪臭・煙・騒音・振動を出さないなど、周囲に迷惑をかけない行動をしましょう。



09 景観やまちなみを大切にす

- ◇四季折々の美しい景観を楽しみながら、訪れる場所のルールやマナーを守って利用しましょう。
- ◇花や生垣、緑のカーテンの栽培など、地域の緑化推進に積極的に参加しましょう。
- ◇建物の用途、色彩、高さ、植栽などの地域のルールを守り、美しい景観やまちなみについて理解を深めましょう。



10 環境について考え、行動する

- ◇環境イベントなどに参加して環境問題への関心を高めながら、まずは家庭内のできる身近な取り組みを実践しましょう。
- ◇ボランティア活動などへの参加を通じて、地域や職場でのつながりを大切にし、交流を深めましょう。
- ◇市民や子どもたちに対して環境保全の支援をしたり、イベントを企画、開催したりしてみましょう。



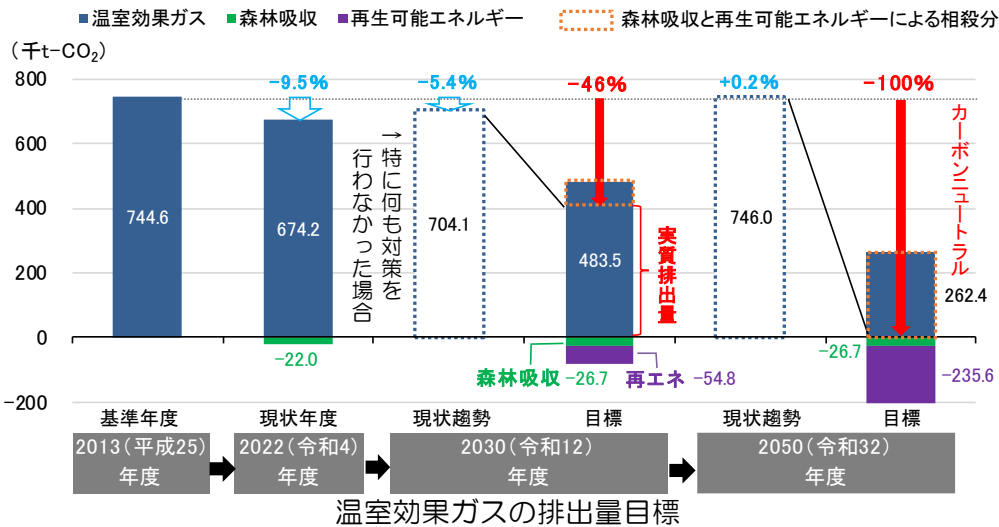
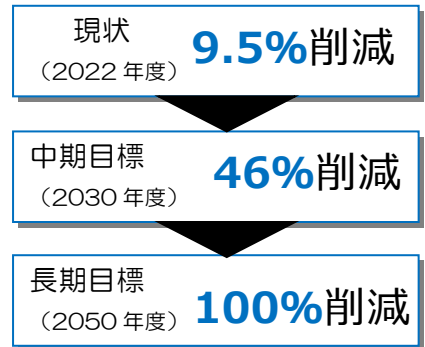
地球温暖化を防止しよう！

深刻化する地球温暖化の問題は、御殿場市にとっても重要な課題です。

温室効果ガス排出量の現状と削減目標

本市における2022年度の温室効果ガス排出量は674.2千t-CO₂で、2013年度の排出量と比べると9.5%の減少となっています。

本市が目指すゼロカーボンシティの実現に向けて、2050年度にカーボンニュートラルを達成するためには、節電などの省エネだけでなく、太陽光発電などによる再生可能エネルギーの導入量の増加や森林整備による森林吸収の増加が必要です。



国や県、世界各国でも削減目標を掲げ、目標の達成に向けて取り組みが進んでいます。



脱炭素社会の将来ビジョン



- **公共施設・工場・オフィス ①**
 - * 屋根上のソーラーパネル以外にも、ペロブスカイト太陽電池を設置
 - * 照明はすべてLED
 - * ZEH/ZEB*化されている

※1 次エネルギー消費量の収支ゼロを目指す住宅(ZEH)、ビル(ZEB)
- **交通 ②**
 - * EV・FCV・超小型モビリティが主流
 - * 自転車や徒歩で移動しやすい
- **再エネ発電施設 ③**
 - * 自然環境や環境と調和がとれている
 - * バイオマス燃料や地中熱などを利用
- **資源循環・森林吸収 ④**
 - * 食品ロスがない
 - * 木育推進により二酸化炭素吸収源となる森林が豊か
- **行動変容・デジタル通信技術 ⑤**
 - * 省エネ・再エネ導入に主体的に取り組んでいる
 - * あらゆる場所・部門でデジタル技術が活用されている



地球温暖化対策に向けた取り組み

ゼロカーボンシティの実現に向け、各主体が連携・協力して地球温暖化対策を推進します。



① ペロブスカイト太陽電池
(実用化に向けて開発が進められている
軽量で柔軟性がある次世代太陽電池)



② 燃料電池自動車 (FCV)



② 水素ステーション



② 電気自動車 (EV)



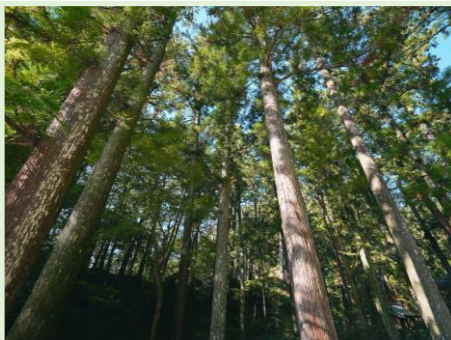
② EV 充電器



② 超小型 EV



③ ごみ焼却発電



④ 森林整備



④ 木育推進



④ 地産地消の推進



⑤ スマートファシリティ
(センサーによる照明制御)



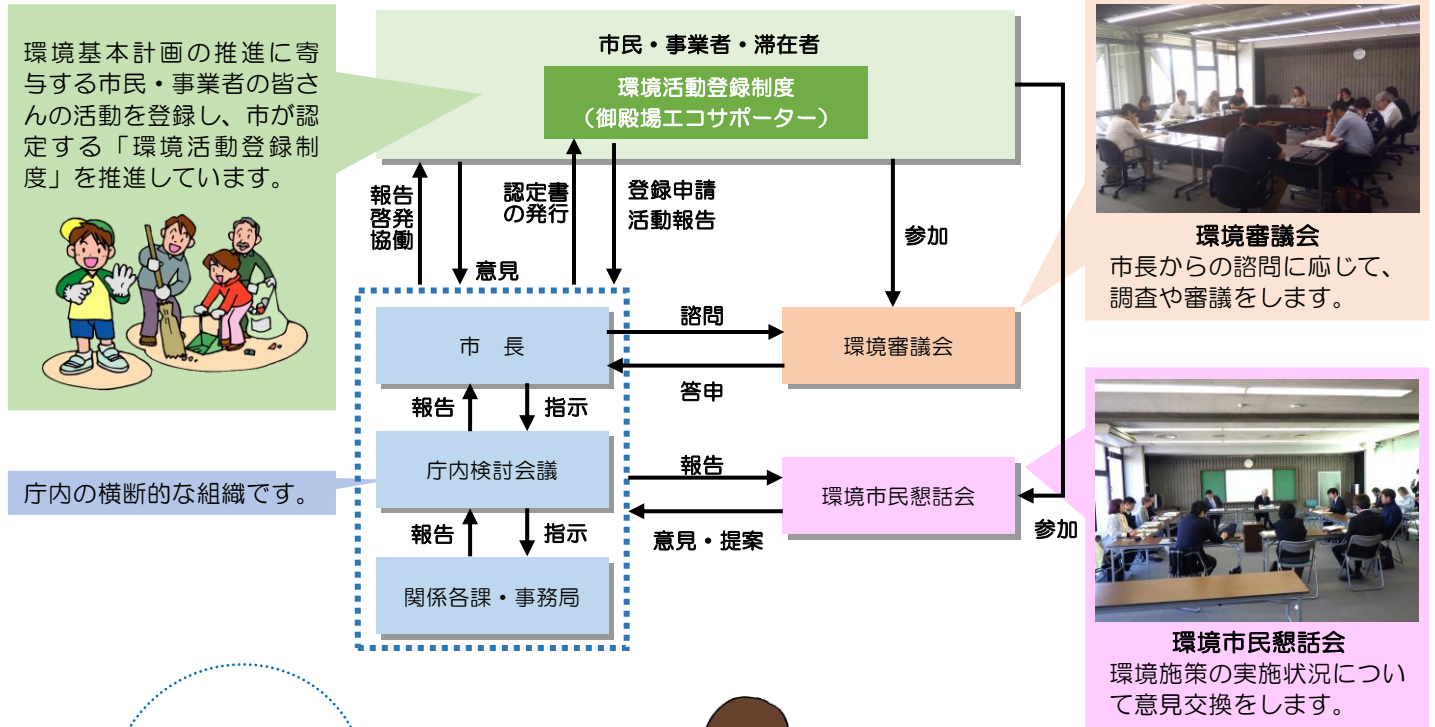
計画の進め方は？

新たな環境基本計画を効果的に運用していくためのしくみを紹介します。



計画を進めるためのしくみ

計画を実効性のあるものとするため、市民・事業者・滞在者・市の各主体が協働するとともに、環境審議会や環境市民懇話会、庁内検討会議などの組織を設置します。また、計画の進行管理は、Plan（計画）、Do（実行）、Check（点検）、Action（見直し）のPDCAサイクルで行います。

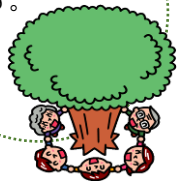


本計画は各種会議、パブリックコメントなどによって策定しました。



PDCAサイクルを繰り返すことで、どんどん計画が進みます。

各主体が積極的に取り組みます。



PLAN | 計画

- 各主体の意見を反映した計画策定
- 見直し結果を受けた取組の検討

DO | 実行

- 各主体の積極的な取組の推進
- 環境活動登録制度「御殿場エコサポーター」の活用

継続的改善

ACTION | 見直し

- 取組の見直し
- 中間年（5年後）を目途に計画全体の見直し

CHECK | 点検

- 環境市民懇話会での意見交換
- 年次報告書（御殿場市の環境）の作成・公表及び意見の集約

毎年発行している年次報告書の中で点検結果を公表します。



点検結果を踏まえて取り組みを見直します。

